

# 緑友 だより

NO. 35

50/6

全国印刷緑友会機関誌

東京都杉並区和田1-29-11 (社)日本印刷技術協会内  
◇発行人=筒井尚亮 ◇編集人=作道亮雄

## 人の和と意識革命



### 増大する印刷の役割と緑友会

つ つ い なお す け

全国印刷緑友会 会長 筒井尚亮

全国印刷緑友会の皆様こんにちは！  
初夏を迎え、お元気でご活躍のことと存じます。今度の福島総会で若山幹事長からバトンタッチを受けました筒井尚亮でございます。若さと行動を唱え新風を吹きこまれた若山さんに心からご苦労様でしたと申し上げます。さて私の受け持ちは2年間 730日の間でございます。この期間、自分のもてる力をフルに発揮できるよう努力致しますので、皆様の絶大なご協力を心からお願い申し上げます。

今年のテーマには「人の和と意識革命」を掲げました。「人の和」とは、聖徳太子の「和を以て貴しと為す」という言葉にその基をおき、手と手をつないで人の輪をつくり、その輪を全国の青年印刷人の間に広めていこうという願いをこめたものです。人と人との出会いを大切に、そこに友を得ようとする人の集りをつくることこそ緑友会の基本テーマであり、いかなる社会においても大切な主題であると思います。

次に「意識革命」については、ジャーナリズムの世界でいろいろな角度でとり上げられています。経営の世界では、要するに企業が置かれている外的環境に

適した能力を発揮し、時代の流れについて行けるだけのソフトな頭脳と経営のブレインをもたねばならないということであって、いわばカメレオンのような適応力を必要とするものだと思います。

印刷は人類の歴史と共に発展をとげて来たわけですが、印刷の方式はその時代時代に応じて革新され、新しいメソッドが導入されて来ました。その革新技術を取り入れるだけの研究心、消化力、そして資力がなければ、競争の原理によって経営は敗れ去ることもあり得ます。情報化社会、知識集約化社会の訪れと共に、印刷業の役割は飛躍的に増大するでしょう。このような時機にあたり、現在から次代の印刷界をになう人々が結集するわが緑友会が、お互いの知力培養の場として大いに活用されることを願ってやみません。

今年度は沖縄にも友を得て、これからいろいろな行事が催されます。6月7日には久留米で西日本地区大会が、さらに秋10月には全国大会が福岡で開催されます。このかけがえのない交流の場に、多数の方々をご参加下さることを心から希望致します。

### 久留米へようこそ！ 第5回西日本地区大会

- 会期：昭和50年 6月 7日(土)～ 8日(日)
  - 場所：久留米市（久留米市民会館、咸生閣）
  - プログラム：分科会、式典、記念講演（中村浩一氏、林覚雅氏）
- ☆主管：久留米印刷緑友会



# 緑友風土記

りょく ゆう ふ ど き

——各地のグループだより——



○…日本列島という生活共同体、それはいわば「盆地連合」。生活空間ばかりでなく、人々の精神風土にもその特徴が見られるようです。と、独り合点をした上に、各地の「緑友盆地」の生活ぶり、その一端をお互いに紹介しあう欄を設けました。名づけて「緑友風土記」（りょくゆうふどき）。かわいがって下さい。（カットは今年前期の行事開催地に敬意を表して、福島のかけし人形と久留米市章）

## ●第壹篇 / 各地の行事企画

組 織 名	6 月	7 月	8 月	9 月
仙 台 刷 親 会	◇20周年記念ソフトボール大会 ◇第17回東北青年印刷人連絡協議会仙台大会	◇仙台刷親会創立20周年記念式典	◇20周年記念「線の美の三次元的探究」（ヌード撮影会）	◇宮城県印刷人野球大会 ◇20周年記念／記念植樹の苗木配布と盆栽の作り方研修会
新 潟 印 刷 新 世 会		◇魚釣大会		
長野青年印刷人緑友会	◇5月から8月まで、毎月2回、決算書の作成から財務分析まで、1回3時間の予定で研修している。			◇精神修養のため禅寺にて1泊座禅
上 小 若 獅 子 会	◇大運動会（第1回）	◇運動会の反省と今後の方針検討		
文 京 緑 友 会	◇家族慰安会	◇総会（草津温泉）及びゴルフコンペ（軽井沢）		
東京写真製版若葉会	◇工場見学＝会員の事業所で新工場を見学する	◇大阪の製版二世会との交歓会を予定		◇関西見学＝従業員を対象に、大阪の工場を2カ所、大日本スクリーン工場などの見学を計画中。
千代田印刷人新世会	◇チャリティ事業（福祉施設訪問） ◇工場見学会（サッポロビール）	◇研 修 会 ◇ゴルフ会		◇第7期総会（熱海後楽園ホテル）
大阪青年印刷人クラブ	◇経営の法律知識シリーズ研修会 ①	◇ “ ②	◇ “ ③	◇第11回夏期セミナー
北九州 Y P クラブ	◇西日本大会参加	◇ゼミナール	◇研究発表会	◇総 会
福岡印刷若葉会	◇西日本大会参加 ◇ヨーロッパ工場見学報告会（例会）	◇例 会 ◇ゴルフ会（阿蘇）	◇夏期セミナー（阿蘇）	◇例 会 ◇ゴルフ会 ◇全国大会準備
久留米印刷緑友会	◇第5回全国緑友会西日本地区大会（主管）	◇西日本地区大会の反省、役員改選	（新役員で企画）	”



## ● 第三篇 / あんけいと

加盟各グループから、①緑友会への希望②「緑友だより」への希望③新しい年度に入ってひとこと…のアンケートをとりました。回答をいただいた分について、以下ご紹介一。(順不同)

### 緑友会に望むこと

★久留米印刷緑友会 会員相互の研鑽…親睦を通じて友情の組織化(小さな単位でのブロックづくり)を進めてほしい。総会、大会で決定したことは実行に移してもらいたい。(川原弘)

★北九州YPクラブ 各地域(例えば北九州、南九州と九州を二分して)で研修会を開くような活動。(渡辺守将)

★大阪青年印刷人クラブ 責任者が今期は副会長の立場ですので「聞き役、にまわり、ご希望事項の実現に努力したいと思います。(作道亮雄)

★千代田印刷人新世会 何よりもまず、全会員の積極的参加が大切です。(山口雅也)

★東京写真製版若葉会 今年は緑友会全国大会、西日本大会が九州で開かれますが、会員が出席しやすいように、どちらかを関西方面にもっていくように計画してはいかがでしょうか。(竹田正道)

★上小若獅子会 各地区の活動と緑友会本部との連絡(活動)あるいは地区ごとの活動がかけ離れたものになっていると思います。できるならば、統一的な事業(活動)をお願い致します。(竹田伸一)

★長野青年印刷人緑友会 緑友会の原点論はさておき共通の課題を探り上げ活動してほしい。

★仙台刷親会 ①歯車は廻り出しました。あまりピッチを上げることなかれ。②あった、ありて、いまそうになっている…が、あったことも、いまあることを忘れないで欲しい。③業界の「最大公約数」をとり上げて欲しい。(亀岡勇)

### 「緑友だより」への希望

—各グループの機関誌のあり方の指標になるような型にはまらない編集をして下さったらどんなものでしょう。 — 仙台刷親会

—原稿集めは大変だと思いますが、常に新しいニュースなども掲載して下さい。中央における業界の動向

など、とくに。 — 長野青年印刷人緑友会

—全国的に原稿を集めての編集、大変ご苦労様です別に希望というありませんが、できるだけ協力体制をとるつもりです。 — 上小若獅子会

—編集ご苦労さまです。私どもも一年担当させていただきましたので、よく理解できます。楽しい会報になるよう祈っています。 — 千代田印刷人新世会

—より多く各地の声やニュースを知りたい。そして各地域のコミュニケーションを図る役割を担ってほしい。 — 大阪青年印刷人クラブ

—原稿が集らなくて大変でしょうが、もっとソフトな記事を増してはいかがでしょうか。 — 北九州YPクラブ

—積極的な情報交流の場の一。 — 久留米印刷緑友会

—各地の印刷材料(用紙、インキ)の値段及び印刷通し単価などを参考程度で結構ですからお知らせ願いたい。 — 文京緑友会

### 50年度に当ってひとこと

★仙台刷親会 年2回の全国的な集りを、いかに有効に過ぎせるか?にかかっていると思います。企画運営の簡素化へ一歩進んだと感じています。その反面、非常にむづかしくなったことも忘れてはならないと思います。明日へ進む緑友の結束の糸を太くこすずれ、細くしないで欲しい。

★新潟印刷新世会 昭和50年は大きな節目。世界が大きく転回して行く、その行方を見定めたい。

★長野青年印刷人緑友会 新年度、役員の入替えて当グループも今までになかった新しい会の運営ができそう。会員の多くが参加し、そこから何かを学びとる会にしたいと思う。

★東京写真製版若葉会 50年度に入って若葉会も大きく若返りました。去年20周年記念をやり、新しい気持ちで会を運営して行くつもりです。

★千代田印刷人新世会 青年印刷人の活躍こそ業界の発展です。西日本大会でお目にかかりましょう。

★北九州YPクラブ 経済が高度成長から低成長へと大きく変化している時だけに、その行方を見きわめるための経済知識を豊富にするゼミナールなどを中心にとり入れ、対処できるようにして行きた

### ● 緑友風土記

い。

◇

★大阪青年印刷人クラブ 低成長時代に沿った地道な学習を主体に活動を進めたい。

## ● 第参篇 / 人脈往来

4-5月は総会シーズン。各地で役員改選も行なわれたようです。お便りを手がかりにそのお知らせを一。

### 新会長に田辺氏

—下関緑友会—

下関青年印刷人緑友会ではさきごろ開かれた定時総会で役員を改選。会長には横山博氏に代って田辺登植氏（アロー印刷）が選任された。50年度役員は次のとおり。（敬称略）

- ◇会長＝田辺登植（アロー印刷）
- ◇副会長＝中村嘉和（昌栄堂印刷社）
- ◇会計＝豊永哲也（松尾株式会社）
- ◇庶務＝即席土雄（コーエー株式会社）

### 幹事長は飯田氏

—長野も役員改選—

- ◇幹事長＝飯田範夫
- ◇常任幹事＝宮下博、小林昌助、山本浩朗
- ◇幹事＝小林紀夫、鈴木紀道、千葉衛、渡辺茂光
- ◇会計監査＝太田博美、杉田司

### 高山市で総会

—大阪青年印刷人ク—

大阪青年印刷人クラブは5月17日、岐阜県高山市で定時総会を開き役員を改選するとともに、作道会長の提唱する「腹八分目の精神」を理念として確認した。役員は次のとおり。（敬称略）

- ◇会長＝作道亮雄

◇副会長＝尾上六利、満谷健作

◇会計幹事＝中川重夫、◇会計監査＝東輝雄、岩岡勤 幹事＝宮田定信、中村章、岸本周三、我孫子昌三、中村恵昭、原田光蔵、秋山光。

### 代表者の交替

このほか、代表者が交替したグループは次のとおりです。

- ◇神奈川県正和会＝平井琢美（平井印刷所・横浜市南区高根町4-22 ☎045-231-2607）
- ◇東京写真製版若葉会＝竹田正道（竹田原色版製版印刷所・東京都墨田区吾妻橋2-12-1 ☎03-623-7633）
- ◇神戸印刷人若人会＝熊野利夫（熊野写真製版社・神戸市灘区大石南町2丁目5番11号 ☎078-871-0864）

### 幹事長に中村守利氏

—印刷同友会も改選—

印刷同友会は今期役員改選の結果、中津川泰三氏に代り中村守利氏が新幹事長に就任。

役員は次のとおり。

- ◇会長＝市村元偉（同美印刷）
- ◇幹事長＝中村守利（中村精巧印刷）
- ◇総務＝齊藤素夫（トープロ）中村憲吉（日本精版印刷）◇会計＝大橋茂（博文堂）荒尾稔（柳屋コンピュータ印刷）◇広報＝小林直（開成印刷）◇事業＝岡野慶二（三五堂）吉田智夫（吉田印刷）田島一弥（久栄社印刷）古賀健一郎（千代田印刷機）草刈龍平（中央製版印刷）織田正和（巧文社）中村友蔵（中村精巧印刷）◇報道＝真神博（印刷出版研究所）

### ☆ 沖縄の仲間が入会 ☆

沖縄県から初の入会申込みがありました。ご紹介します。

- ◇沖縄県青年印刷若汐会
- 代表者＝大城新正氏（近代美術株式会社）
- 所在地＝沖縄県南風原村兼城206

行事の記録

# 筒井新会長を選任

## 福島で18回定期総会開く

4月26日、第18回定期総会が福島市飯坂温泉「花水館」に21グループ約90名を集めて開かれました。主管の地元福島彩友会の仲間の行き届いた心配りで運営は至ってスムーズ、会則の変更、会費の値上げを決め、若山幹事長の任期満了にともなう役員改選では、名称の変わった「会長」に筒井尚亮氏を選任して総会の任務をとどこおりなく果しました。

○…総会は福島印刷彩友会丹治氏の司会で進められ、君が代斉唱のあと飯田常任幹事のリードで緑友会綱領



を唱和。次いで山川福島県工組理事長、高田日本青年会議所印刷部会長ら来賓の紹介、さらに参加各グループの紹介のあと山川彩友会会長が「春の気配いっぱい福島へようこそ。若い力を結集した腹蔵のない話し合いをかわす中から、明日の指針を見出そう」と歓迎のあいさつ。さらに若山幹事長が任期満了の感慨をこめてあいさつ、来賓の山川理事長の祝辞をうけたあと丸谷前幹事長を議長に選任して議事に入りました。○…まず49年事業報告を若山幹事長、同決算報告を岩田会計幹事、それに新村監査が監査報告を述べ、いずれも承認されました。決算額は103万4366円で、うち4万2752円を50年度へ繰越し。



次いで会則変更を若山幹事長が提案。一つは会費の改訂で、49年度決算は前期繰越金を16万4648円受入れてスタートしながら期末の繰越は4万2752円。つまり実質は12万円余の赤字決算。支出のほとんどが経常費である以上、会費改訂はどうしても必要との事情を説明したすえ、ほとんど異議なく承認されました。

この結果50年度は基本会費1グループ月額千円は据置きですが、人頭割会費がこれまでの1人月額60円から100円に引上がることになりました。

会則の変更その2は役員の名義変更と副会長制の採用。緑友会の仕事を対内的、対外的にやすくする上で、現在の「幹事長」を「会長」に変更し、同時に補佐役の副会長若干名を新設しようとの提案。これについて印刷同友会の中津川氏から「名義変更の必然性がわからない。会の性格は変わらないとしながら名称を変える必要があるというのは矛盾ではないか」と反対の意見が出ました。これに対して「賛成意見、が次々と表明されましたが討論による「合意、には至りませんでした。丸谷議長はそのまま採決に持越むのを避けようとの慎重論でしたが出席者からは、採決を望む声が強くなり、結局採決の結果「反対1名、のまま原案が承認されました。

○…会則変更のあとは役員改選。若山幹事長が提案に立ち、常任幹事会の意向として新会長に千代田印刷人新世会の筒井尚亮氏を推薦、総会の信任を得ました。

筒井新会長はさっそく新しい常任幹事メンバーを指名推薦するとともに、新設ポストの副会長には飯田範夫、渡辺守将、作道亮雄の三氏を指名し、承認されたわけです。

○…筒井会長が今年度のテーマとして「人の和と意識革命」を掲げ、その意味を説いた(1ページ参照)のを受け、50年度事業計画を作道副会長、同予算案を渡辺副会長がそれぞれ提案、いずれも承認されました。

このあと次期総会開催地の神戸印刷若人会・熊野幹事長が開催受諾のあいさつ、最後に高田J C印刷部会長が6月12日札幌で開かれるアジア青年印刷人協議会への参加を呼びかけてあいさつ、総会を終えました。

なお、任期を終えて感謝のあいさつをおくる若山前幹事長に対し、在任中しばしば粘り強い論争相手となった同友会の中津川氏が、感謝の気持ちをこめて拍手をおくろうと提案、一同これに即座に従ったシーンが印象的でした。

○…続いて第2部の講演に移り、彩友会の前会長で協業組合福島印刷センター理事長の今泉壮市氏から「地方都市における印刷集約化」をテーマに約40分、グループ化の生々しい体験談を聴きました。

その夜はお待ちかね懇親会、会津人の魂に今も影をひく痛恨の郷土史「白虎隊」を主題にした舞踊や詩吟を味わいながら盃を交し、今秋大会の開かれる福岡から博多人形のおみやげ持参でかけつけた福岡印刷若葉会の陽気な前ぶれもあって、時のたつのを忘れませんでした。

翌日は春の遅いみちのくをようやく明るく彩った桃や桜につつまれながら吾妻スカイラインをつっ走るエ



キスカーション。再会を約して全国に散った緑友の仲間、きっとそれぞれ消えない「みやげ」を持ち帰ったことでしょう。福島彩友会のみなさん、ありがとうございました。

◇

### ★50年度新役員★ (敬称略)

◇会長=筒井尚亮(千代田)

◇副会長=飯田範夫(長野)、渡辺守将(北九州)、作道亮雄(大阪)

◇常任幹事=山川章(福島)、若山晃一(岐阜)―以上個人。これに会長、副会長。

仙台刷親会、印刷同友会、千代田印刷人新世会、東京写真製版若葉会、神奈川正和会(会計)、名古屋而立会、神戸印刷若人会、福岡印刷若葉会。

◇会計監査=八十島敏行(千代田) 渋谷徹夫(新潟)

### ★50年度予算★

◇収入の部

前期繰越金	42,752円	会費収入	1,272,000円
入会費	60,000円	新入会費	50,000円
		合計	1,424,752円

◇支出の部

総会補助金	100,000円	西日本大会	100,000円
大会補助金	300,000円	セミナー	100,000円
緑友だより	250,000円	通信費	50,000円
会議費	250,000円	慶弔費	10,000円
印刷費	50,000円	雑費	50,000円
予備費	64,752円	出張費	100,000円
		合計	1,424,752円

### ★50年度方針及び事業計画★

◇基本テーマ=人の和と意識革命

◇基本方針=①組織の拡充②大会、総会、西日本地区大会、セミナー及びその他の地区会議への積極的協力③各種講演会、研修会を通じての会員相互の情報交換と交流の推進④「緑友だより」を中心とした広報活動の拡充と緑友意識の高揚⑤印刷文化及び資料の収集とそのPR活動。

### ★事業計画★

①第5回西日本地区大会=6月7日～8日、久留米市

②第18回全国大会=10月4日～5日、福岡市

③セミナー-研修会=東日本地区

④工場見学会=9月文化典機材展期間中(JC印刷部に協賛)

⑤「緑友だより」の発行 ⑥その他

# ひと

# 新カルテットの横顔

4月の福島総会で新たに緑友会の中核を構成することになった筒井会長と三人の副会長。いずれも緑友のミーティングでは常連の若き古強者ですが、こゝはひとつとつことさら改まり、新カルテットの横顔自己紹介とまいります。



会 長  
筒 井 尚 亮  
昭和8年1月11日生  
ツツイ美術印刷株 取締役社長  
身長 = 169 cm  
体重 = 55.0 kg

- 私の略歴 昭和30年早稲田大学第一商学部卒  
昭和35年独立、印刷業を始める。  
印刷同友会、千代田印刷人新世会会員、東京都印刷工業組合千代田支部副支部長二期在任中。
- 経営の信条 芸術、技術、科学を探究し美しい印刷物を創り出す。人の和と明るい職場。  
夢の追求と業界上位の賃金水準の維持。  
カメレオン経営。自分の行く道の追求。  
人との出会いを大切にす。
- 私の「緑友会」観 素晴らしいヤングの集いだと思います。人間は一人では生きられない。友を得て共に明るいグループをつくるには最適の組織。日本、アジア、そして西欧にも組織の輪を上げられればーと思います。
- 経営以外の「特技」 特にありませんが、英会話を使っの世界ひとり歩き、麻雀、ゴルフ、小唄、酒、タバコはだめ。
- これから覚えないこと 会計士、税理士の業務、会社組織の拡大にともなう経営の管理知識と実務。  
ゴルフの上達、囲碁の上達など、いろいろありますね。(千代田印刷人新世会所属)

副 会 長  
飯 田 範 夫  
昭和10年1月7日生  
秀峰印刷(株)専務取締役  
身長 = 176 cm  
体重 = 73 kg



- 私の略歴 昭和32年、家業を継ぐべく秀峰印刷に営業として入り同36年専務取締役に就任、現在に至る。
- 経営の信条 役員は常に一体となって、積極的な行動により健全な経営をはかる。
- 私の「緑友会」観 全国に親しい友を得られたことは緑友会ならではのーと思う。今後多くの問題点をかかえてはいるが、それだけに発展の潜在力をもつ会であると思う。

- 経営以外の「特技」 浅く広く…で特技らしきものはなし。趣味としてはスポーツ全般。
- これから覚えないこと すべて未熟なことばかり。少しでも多くのことをこれから学び、覚えたいと思います。(長野青年印刷人緑友会所属)



副 会 長  
渡 辺 守 将  
昭和8年1月24日生  
株ワタナベプリンティングセンター副社長  
身長 = 161 cm  
体重 = 55 kg

- 私の略歴 昭和30年、早稲田大学商学部卒業  
直ちにワタナベプリンティングセンター入社、現在に至る。
- 経営の信条 先手必勝。真面目で嘘のない経営。
- 私の「緑友会」観 北は北海道から南は沖縄まで、全国津々浦々、同世代の印刷人と交流でき、またその地域独特の経営観に接し、私にとってまたとない修煉の場と思っています。
- 経営以外の「特技」 ゴルフ、健康管理のための早朝マラソン、魚釣
- これから覚えないこと 外国語ー特に英語、ドイツ語。その国に行って不自由しない程度にー。(北九州YPクラブ所属)

副 会 長  
作 道 亮 雄  
昭和8年12月19日生  
作道印刷(株)専務取締役  
身長 = 166 cm  
体重 = 74 kg



- 私の略歴 昭和31年同志社大学政治学科卒  
同年作道印刷(株)入社  
37年大阪青年印刷人クラブ創立、副会長に就任  
48年大阪青年印刷人クラブ会長就任
- 経営の信条 外部、内部ともに共存共栄、そのためには嘘のない経営をすること。
- 私の「緑友会」観 数多き情熱の士や才人と交流でき、自己啓発できる場
- 経営以外の「特技」 ゴルフ、囲碁、スキー
- これから覚えないこと 英会話、小唄、色道(大阪青年印刷人クラブ所属)

